

船舶事故等調査報告書

平成22年12月16日

運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2010神第201号	
事故等種類	衝突（防波堤）	
発生日時	平成22年8月19日 14時30分ごろ	
発生場所	兵庫県家島諸島坊勢島の坊勢港入口防波堤 姫路市家島町坊勢港奈座奈3号防波堤灯台基部付近 (概位 北緯34°39.2' 東経134°30.5')	
事故等調査の経過	平成22年9月22日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等</p> <p>A 引船 つるぎ、271トン 140759、関西港湾サービス株式会社</p> <p>B 作業船 KSC-K75 長さ70m、幅30m、深さ2.3m、あおみ建設株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	A 船長、四級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	A なし B 右舷中央部に凹損 防波堤 先端部に欠損	
事故等の経過	A船は、船長ほか4人が乗り組み、B船をえい航して坊勢港入口防波堤付近を航行中、B船が潮流に圧流され、平成22年8月19日14時30分ごろ、B船が坊勢港入口防波堤に衝突した。	
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 南、風力 3、視界 良好 海象：上げ潮の初期、波高 約20cm	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	あり なし あり A船は、B船をえい航して坊勢港入口防波堤付近を航行中、B船が潮流に圧流され、B船が同防波堤に衝突したものと考えられる。
原因	本事故は、A船が、B船をえい航して坊勢港入口防波堤付近を航行中、B船が潮流に圧流されたため、B船が同防波堤に衝突したことにより発生したものと考えられる。	